



三郷市 Misato City

「ギリシャ大規模自然災害に係る義援金」を駐日ギリシャ大使に贈呈

三郷市は、ホストタウンの相手国・ギリシャ共和国と、スポーツや文化をはじめ、様々な交流事業を実施しています。

ギリシャ国内では令和5年の夏以降、熱波や乾燥による大規模な森林火災や記録的な豪雨による洪水などの自然災害が発生し、甚大な被害に見舞われました。

このことを受けて、三郷市ホストタウン交流実行委員会(※)は、三郷市と協力し、被災されたギリシャの方々への支援のために、令和5年10月24日(火)から11月15日(水)までの間、義援金を募集しました。ギリシャ交流サポーターの皆様をはじめ、市役所設置の募金箱、SNS等の告知を通して周知を行い、総額569,150円が集まりました。



左から、小池日本ギリシャ協会事務局長、木戸共立女子大学名誉教授、豊田三郷市ホストタウン交流実行委員会委員長、木津三郷市長、カラミツオス-ジラス駐日ギリシャ特命全権大使、柄澤日本ギリシャ協会会長、牧山在日ギリシャ商工会議所副会頭及び諏訪本事務局長・稲沢市はご欠席

令和6年2月15日(木)、日本とギリシャの友好親善を図る団体である日本ギリシャ協会主導のもと、駐日ギリシャ大使館において義援金の贈呈式が挙行されました。贈呈式では、日本ギリシャ協会(柄澤康喜会長)、埼玉県三郷市(木津雅晟市長)、三郷市ホストタウン交流実行委員会(豊田幹雄委員長)、愛知県稲沢市(加藤錠司郎市長、ご欠席のため代読)及び在日ギリシャ商工会議所(牧山クリストス副会頭)が挨拶し、ディミトリオス・カラミツオス-ジラス特命全権大使に義援金を贈呈しました。

各団体及び大使から挨拶の中で、令和6年能登半島地震にも触れられ、ともに自然災害に立ち向かう国としての連帯感が語られました。

※三郷市ホストタウン交流実行委員会(事務局:三郷市企画政策課)…令和元年11月、ホストタウン交流を盛り上げ、地域活性化を図ることを目的に設立し、ギリシャ交流サポーターを募集している。

<この情報提供に関するお問い合わせ>

三郷市企画政策課ホストタウン交流推進係

TEL048(930)7829

(2024/2/21 三郷市提供)